リリースノート
Astra Automation 22.04

NetApp
December 04, 2023

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/astra-automation-2204/rn/about.html on December 04, 2023. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

リリースノート 1
このリリースについて 1
Astra Control REST API の新機能 1
既知の問題 4

リリースノート

このリリースについて

このサイトのドキュメントでは、 Astra Control REST API 、および Astra Control の 4 月 2022 （ 22.04 ）リリースで利用可能な関連自動化テクノロジについて説明しています。特に、このリリースの REST API は、対応する 22.04 リリースの Astra Control Center と Astra Control Service に含まれています。

このリリースおよび以前のリリースの詳細については、次のページとサイトを参照してください。

- "Astra Control REST API の新機能"
- "REST のリソースとエンドポイント"
- "Astra Control Center 22.04 のドキュメント"
- "Astra Control Service のマニュアル"
- "旧バージョンの Astra Automation ドキュメント"

Astra Control REST API の新機能

ネットアップでは、 Astra Control REST API を定期的に更新して、新機能、拡張機能、およびバグ修正を提供しています。

2022 年 4 月 26 日（ 2004 年 4 月 22 日）

このリリースでは、 REST API の拡張と更新に加え、セキュリティと管理に関する高度な機能が実装されています。

Astra の新しいリソース

2 つの新しいリソースタイプが追加されました。 * パッケージ * と * アップグレード * です。また、いくつかの既存リソースのバージョンもアップグレードされています。

ネームスペース単位で強化された RBAC

ロールを関連付けられたユーザにバインドする場合は、ユーザがアクセスできるネームスペースを制限できます。詳しくは、 * Role Binding API * のリファレンスおよびを参照してください "RBAC セキュリティ" を参照してください。

バケットの取り外し

不要になったバケットや、正常に機能していないバケットは削除できます。

Cloud Volumes ONTAP のサポート

Cloud Volumes ONTAP がストレージバックエンドとしてサポートされるようになりました。

その他の機能強化

2 つの Astra Control 製品の実装には、次のような機能強化が追加されています。

- Astra Control Center への一般的な入力
- AKS のプライベートクラスタ
- Kubernetes 1.22 のサポート
- VMware Tanzu ポートフォリオのサポート

Astra Control Center および Astra Control Service のドキュメントサイトの「新機能 * 」ページを参照してください。

関連情報

- "Astra Control Center ：新機能"
- "Astra Control Service ：新機能"

2021 年 12 月 14 日（ 21.12 ）

このリリースでは、 REST API の拡張に加え、今後のリリース更新で Astra Control の進化をサポートするためのドキュメント構造の変更が追加されています。

Astra Control の各リリースに対応した、別個の **Astra Automation** のドキュメント

Astra Control の各リリースには、特定のリリースの機能に合わせて拡張およびカスタマイズされた独自の REST API が含まれています。Astra Control REST API の各リリースのドキュメントが、関連する GitHub コンテンツリポジトリに加え、独自の専用 Web サイトで入手できるようになりました。メインのドキュメントサイト "Astra Control Automation の略" 最新リリースのドキュメントは必ず含まれています。を参照してください "旧バージョンの Astra Control Automation のドキュメント" 以前のリリースについては、を参照してください。

REST リソースタイプの拡張

REST リソースタイプの数は、実行フックとストレージバックエンドを重視して拡張が続けられています。新しいリソースには、アカウント、実行フック、フックソース、実行フックオーバーライド、クラスタノード、管理対象のストレージバックエンド、ネームスペース、ストレージデバイス、およびストレージノード。を参照してください "リソース" を参照してください。

NetApp Astra Control Python SDK

NetApp Astra Control Python SDK は、 Astra Control 環境用の自動化コードを簡単に開発できるようにするオープンソースパッケージです。中核となるのは Astra SDK で、 REST API 呼び出しの複雑さを抽象化する一連のクラスが含まれています。また、 Python クラスをラッピングして抽象化することで、特定の管理タスクを実行するツールキットスクリプトもあります。を参照してください "NetApp Astra Control Python SDK" を参照してください。

2021 年 8 月 5 日（ 21.08 ）

このリリースには、新しい Astra 導入モデルの導入と REST API のメジャー拡張が含まれています。

Astra Control Center 導入モデル

このリリースには、パブリッククラウドサービスとして提供される既存の Astra Control Service に加えて、Astra Control Center オンプレミス導入モデルも含まれています。Astra Control Center をサイトにインストールして、ローカルの Kubernetes 環境を管理できます。2 つの Astra Control 導入モデルは同じ REST API を共有しますが、ドキュメントで必要とされるわずかな違いがあります。

REST リソースタイプの拡張

Astra Control REST API からアクセス可能なリソースの数が大幅に増え、多くの新しいリソースがオンプレミスの Astra Control Center の基盤となりました。新しいリソースには、 ASUP 、使用権、機能、ライセンス、設定、 サブスクリプション、バケット、クラウド、クラスタ、管理対象クラスタ、 ストレージバックエンド、およびストレージクラス。を参照してください "リソース" を参照してください。

Astra 環境をサポートする追加のエンドポイント

REST リソースの拡張に加えて、 Astra Control 環境をサポートするための新しい API エンドポイントがいくつか追加されました。

OpenAPI のサポート

OpenAPI エンドポイントは、現在の OpenAPI JSON ドキュメントおよびその他の関連リソースへのアクセスを提供します。

OpenMetrics のサポート

OpenMetrics エンドポイントは、 OpenMetrics リソースを介してアカウントメトリックへのアクセスを提供します。

2021 年 4 月 15 日（ 21.04 ）

このリリースには、次の新機能と機能拡張が含まれています。

REST API の導入

Astra Control REST API は、 Astra Control Service と組み合わせて使用できます。REST テクノロジと現在のベストプラクティスに基づいて作成されています。この API は、 Astra 環境を自動化するための基盤となり、次の機能とメリットが含まれています。

リソース

REST リソースには 14 種類あります。

API トークンアクセス

REST API には、 Astra Web ユーザインターフェイスで生成できる API アクセストークンを使用してアクセスできます。API トークンを使用して、 API に安全にアクセスできます。

収集のサポート

リソースコレクションへのアクセスに使用できる豊富なクエリパラメータセットがあります。フィルタ、ソート、ページ付けなどの処理がサポートされます。

既知の問題

Astra Control REST API に関連する現在のリリースの既知の問題をすべて確認しておく必要があります。ここでは、この製品の正常な使用を妨げる可能性のある既知の問題について記載します。

> Astra Control REST API の 22.04 リリースでは、新しい既知の問題はありません。以下に記載する問題は以前のリリースで見つかったもので、現在のリリースにも該当します。

バックエンドストレージノード内の一部のストレージデバイスが検出されていません

ストレージノードに定義されているストレージデバイスを取得するREST API呼び出しを発行したときに、すべてのデバイスが返されるわけではありません。

著作権に関する情報

Copyright © 2023 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、http://www.netapp.com/TMに記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。